

令和 7 年 10 月 30 日
ものづくりイベント実行委員会

「アイデアカー・フェスタ 2025」実施報告

- (1) 開催日 2025 年 9 月 20 日（土）
- (2) 会場 宇都宮大学陽東地区 体育館 特設コース
- (3) 行事名 「アイデアカー・フェスタ 2025」
- (4) 競技参加台数 ※()は事前登録台数

キットカークラス プレスクールクラス	7 台
キットカークラス キッズクラス	13 台
キットカークラス ジュニアクラス	13 台
キットカークラス 一般クラス	11 台
オープンクラス	4 台

(5) 特記事項

本年度で第 19 回を迎える「アイデアカー・フェスタ」を、例年どおり 9 月下旬に開催した。開催直前まで夏を思わせる暑さが続いていたものの、当日は穏やかな天候に恵まれ、競技を行うにはちょうど良い気候となった。

今年度は全体で 60 台のエントリーがあり、そのうち 48 台が出走した。車両にはオリジナルのカバーを取り付けたり、鮮やかなカラーリングを施したりと、デザイン面でも工夫が見られ、個性豊かで見応えのある大会となった。競技中には接戦となるレースも多く、会場は大いに盛り上がりを見せた。

運営面では、予算の都合上シャフトを従来よりも安価なものに変更したが、それに合わせて車両設計の見直しや改良を行うことで、コスト削減を実現した。

(6) 広報ページ

URL <http://techsrv.eng.utsunomiya-u.ac.jp/ideacar2025/>

(7) 大会の様子



(8) 感想・コメント

今回のイベントでは、全エントリーのうち 60%が過去に参加経験のあるリピーターであった。リピーターの割合は前年度より約 20%増加したが、今回は参加者数が例年より 40 名程度少ないため人数的には変わりなかった。継続的に本イベントへ関心を寄せている参加者が多いことがうかがえた。このことから、本大会が、参加者のものづくりへの関心や意欲を継続的に高める場として役割を果たしていると感じられる。今後は、これまでの参加者とのつながりを大切にしつつ、新規参加者の集客にも力を入れ、より多くの人にもものづくりの魅力を体験してもらえよう取り組んでいきたい。

(9) 問題点、反省点

(8)で述べたように今大会は、全体の参加者数がやや減少し、特に新規の参加者が例年より少ない結果となった。参加者数の増加そのものを目的としているわけではないが、より多くの方にもものづくりに触れてほしいという思いから、今後は広報や宣伝の方法について工夫していきたい。

また、車両の改良を行った影響で、走行中に糸が切れやすくなるという不具合が発生した。原因については目星がついているものの、現時点では明確な特定には至っていない。今後は原因をより詳しく検証し、再改良をする予定である。

以上